



日野療護園
フォーシーズン

東京都
社会福祉
事業団



Four Seasons

No.84

2019年5月17日 春号

発行／編集：日野療護園 〒191-0034 日野市落川245-1 Tel 042-593-2421 Fax 042-593-0075 E mail hinoryo@hinoryo.org HP <http://www.hinoryo.org>

やまなかえんちょう あいさつ 山中園長 挨拶

日頃より日野療護園の運営にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年も、園庭の桜、園沿い川辺の遊歩道の八重桜、ハナミズキなど…観る者を魅了し、また心安らぐ自然に囲まれていることを実感しながら、私自身、日野療護園に赴任して10年目を迎えています。

この10年の間で、社会福祉や障害者支援施設を巡る情勢は大きく変化してきました。その中で、日野療護園として、求められる役割や仕組みなどに対応するために、施設の機能や支援体制など、変えていかなければならないことに対して積極的に取り組みを進めてきました。一方で、日野療護園が開設以来大切にしてきた、ご利用者の皆さま一人ひとりの思いに寄り添った支援、信頼と絆を大事にする支援の姿勢など、変えてはいけないうこと（守り継承していくこと）についても真摯に向き合ってきたと自負しています。

新たな年度が始まるにあたり、日野療護園職員一人ひとりが、豊かな感性とたくさんの想像力を働かせること、自分の言葉や行動に責任を持つこと、そして一人の福祉職（福祉に携わる者）として、ご利用者やご家族、



また職員同士で喜びや幸せを分かち合える、そんな日野療護園にしていきたいという気持ちで日々の支援や園運営にあたっていきたいと思っております。

今後ともご利用者の皆さまをはじめ、関係者の皆さまの温かいご支援（支え）のほど宜しくお願い致します。

おざわ しん かんり 小澤“新”管理グループリーダー挨拶

皆様こんにちは。この4月から管理グループリーダーに就任いたしました小澤と申します。日野療護園の管理グループとしては6年目になります。

管理グループ（事務職）の業務は、残念ながら直接ご利用者の皆様の支援にあたる事がほぼありません。

しかし、ご利用者の皆様の支援に必要な物品の購入、設備の修繕管理、直接支援にあたる当園職員へのサポート、その他園全体の運営管理など、間接的にご利用者の皆様の生活を支えさせて頂きたいと考えております。

まだまだ新米グループリーダーとして頼りない部分もあるかと思いますが、全力で業務に取り組んで参ります。

皆様どうぞ宜しくお願い致します。



かんり
管理グループリーダー
おざわ あきら
小澤 彰



ねんどふくし だいさんしゃひょうかけっか 2018年度福祉サービス第三者評価結果

さくねんどじゆしん ねんどふくし だいさんしゃひょうかけっか おつた ひょうかきかん はちおうじきんろうしゃふくしかいかん
昨年度受審しました福祉サービス第三者評価の結果をお伝えします。評価機関は八王子勤労者福祉会館で
す。「生活介護・施設入所支援」及び「短期入所」事業の評価の概要は次のとおりです。

	しょうがいしゃしえんしせつ せいかつかいご しせつにゆうしよしえん 障害者支援施設（生活介護・施設入所支援）	たんきにゆうしよ 短期入所
とくよ おちてん 思う点	① 利用者の高齢化・重度化に伴う医療的ケアを適切に実施するため、専門的な支援の充実に努めている。 ② 利用者の意思を尊重し、利用者本位のサービスを提供することに力を注いでいる。 ③ 職員が働きやすいワークライフバランスを推進している。	① 円滑な入退所、職員付き添い外出など利用者の要望に答えられるように体制を整えている。 ② 利用者の状況に応じて対応し、利用者本位のサービスの提供をしている。 ③ 職員が働きやすいワークライフバランスを推進している。
さらなる かいぜん 改善が望ま れる点	① 園内外の多様な研修機会の成果の確認や報告、共有の機会の更なる工夫が求められる。 ② 継続的に活動をしているボランティアへ守秘義務誓約書を交わす必要がある。 ③ 職員との意思疎通、連携を図っているが、経営層と職員との意思決定、計画策定などの認識の差を埋める更なる取り組みが期待される。	① 生活記録から個人別ファイルへの転記、確実な引き継ぎにより衣類等所持品紛失の防止などへの努力に期待する。 ② 日中活動、レクリエーション等の活動内容の充実、回数を増やし、利用者の要望に答えることを期待する。 ③ 園内外の多様な研修機会の成果の確認や報告、共有の機会の更なる工夫が求められる。

*詳細は、「とうきょう福祉ナビゲーション：（<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>）でご覧いただけます。

*日野療護園では評価結果を踏まえ、サービスの更なる向上に努めてまいります。

ぼうさいたいさく りようしゃ あんぜん あんしん ため 防災対策 ～利用者の安全・安心の為に～

きんねん たいふう とうふう ぼうさいたいさく だい きぼうかなど すいがいたいさく ふく さいがい たい そな ひごろ おこな
近年の台風・豪雨被害の大規模化等もあり、水害対策も含め、災害に対する備えを日頃から行っておくことが
じゅうよう こんねん ねんかんぼうさいけいかく そ ひなんくんれんなど ぼうさいたいさく じっし ひなんくんれん あき ちい きじゅうみん
重要です。今年度も年間防災計画に沿って、避難訓練等の防災対策を実施します。避難訓練は秋に地域住民の
かた ふく そうごうぼうさいくねん よてい ほか やかんすく にんすう じんそく ひなん
方も含めた総合防災訓練を予定している他、夜間少ない人数で迅速に避難できるよう夜間想定避難訓練も3回
よてい
予定しています。

また、大規模災害によるライフライン等の長期寸断や避難生活の長期化も懸念される昨今、（避難後の）事業
けいそく おお かだい とら しょういん さんしゅうくねん た だ くんれんなど ひ つづ じっし しゅうへんじちたい
継続も大きな課題と捉えていますので、職員の参集訓練や炊き出し訓練等も引き続き実施し、周辺自治体や
かんけいきかん きょうりよくだいせい こうちく こんご すず おち
関係機関との協力体制の構築を今後も進めていきたいと思ひます。（記：支援・管理部門長 師岡）

新規・転入職員紹介



満開の桜の下、今年は管理グループに女性1名、診察室に女性1名、福祉サービスグループに女性7名・男性4名、合計13名の新しい職員をお迎えしました。

経験者も未経験の方も、皆さんすぐに現場に馴染み、元気いっぱいに活躍しています！春からまた新たなスタートを切った日野療護園をどうぞよろしくお願いします。
(記：石川)

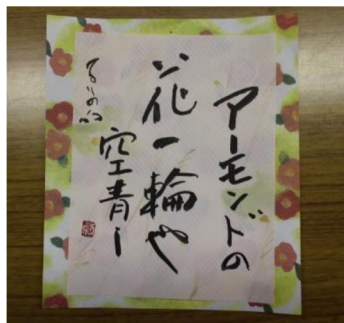
3月25日 春のお茶会



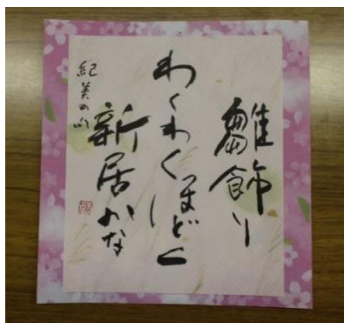
3月25日に天気にも恵まれた中で春のお茶会を開催しました。残念ながら、数日前から都内で開花宣言をしていましたが、満開とはいかず、上の方をよくよく見上げてみると、数輪の桜が咲いている程度でした。

しかし、司会者(職員)の「皆さんの心の桜は満開です！」との言葉にニッコリ優しい笑顔のご利用者の方々がちらほら。更に暖かな日差しのもとで春風を感じながら、おいしいお茶と桜餅風ゼリーを食べ、すっかり笑顔が満開になりました。

また、サプライズで、いつも音楽クラブでお世話になっている先生にお越しいただき、春を感じる生歌や絵本を歌に乗せ読んでいただき、大変盛り上がりました。(記：真木)



アーモンドの
花一輪や 空青し
るりの句



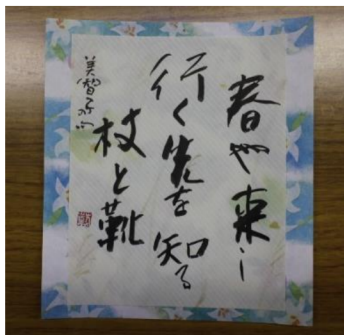
雛飾り
わくわくほどく
新居かな
紀美の句



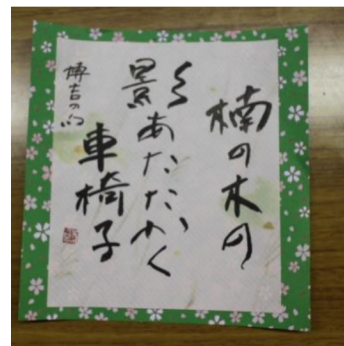
俳句 (木の実の会)
はいくこみかい



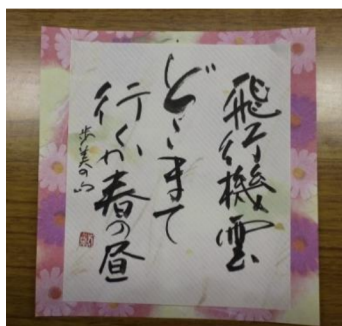
啓蟄や 土管の口の
日のさして
洋子の句



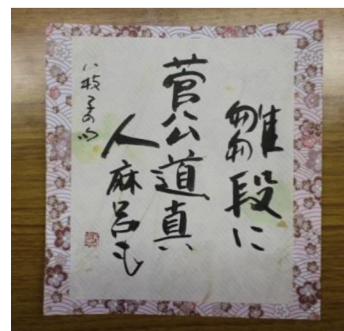
春や来し 行く先を知る
杖と靴
美智子の句



楠の木の 影あたたかく
車椅子
博吉の句



飛行機雲 どこまで行くか
春の昼
歩美の句



雛段に 菅公道真
人麻呂も
八枝子の句

編 集 後 記

初夏の気配を感じる今日この頃。気温の変化が激しいので体調管理に気を付けて過ごしましょう。

(記：小林)